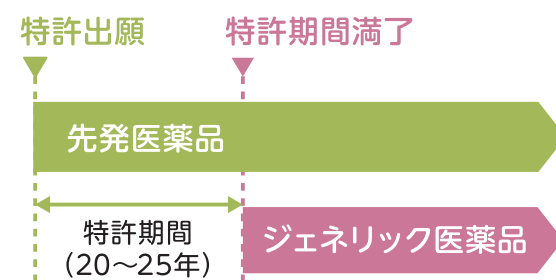


ジェネリック医薬品は 先発医薬品と同等であると 国が認めたお薬です

Q ジェネリック医薬品とは？

先に開発された医薬品の**特許が切れたあとに、同一の有効成分で作ったお薬です**。先発医薬品より開発費が少なく済むので、その分価格も安く処方してもらうことができます。



Q 効き目は同じ？

品質・効き目・安全性の厳しい試験をクリアし、先発医薬品と同等であると**国が認めた**お薬です。



しかも 今のお薬よりも飲みやすい？

先発医薬品と同等の効果が認められているだけでなく、小型化・剤形の変更、味の改良など製造工夫がなされているものもあります。



安くなっても薬の効果は同じ！
だから今、ジェネリック医薬品の利用率は上がっているんです！

ジェネリック医薬品 **3** つのいいところ、詳しくご説明します！

ジェネリック医薬品に関する「お知らせ」の見方

見本

お問合せ番号: XXX-XXX-XXXX

ジェネリック医薬品をお使いいただくと
あなたの窓口負担額を減らすことができます

1 平成29年 4月 に処方されたお薬のうち、以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

2 お薬代の軽減可能額 5,350円~

平成29年 4月 診療分で処方されたお薬(先発医薬品)	ジェネリック医薬品に変更することで軽減できるお薬代
医療機関/薬局 ○○○○錠10 10mg お薬名 お薬代(3割負担) 5,690	2,710~
○○○○○点眼液(0.1%) 1,850	1,130~
○○○○○テープ100mg 870	260~
医療機関 ○○○○○テープ40mg 2,490	820~
○○○○○テープ20mg 7cm×10cm 1,230	430~
4 合計 12,130	2 5,350~

3 この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご検討いただく際の参考としてお送りしているものであり、必ずしもジェネリック医薬品に変更していただくかには限りません

5 **【注意事項】必ずお読みください。**

- 処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。
- この「お知らせ」は医療機関・薬局からの請求データに基づいて作成しています。軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、多くのお薬を処方されている場合、記載しきれないこともあります。
- ジェネリック医薬品に変更するためには医療機関が作成した処方せんが必要となります。

具体的なジェネリック医薬品の名前が書いていないのはなぜ？

1つの先発医薬品に対し、**複数のジェネリック医薬品が存在する場合があるため**、この「お知らせ」には具体的なジェネリック医薬品名を記載していません。具体的なお薬については、かかりつけの医療機関または薬局でご相談ください。

この「お知らせ」に関するお問合せ

サポートデスクへお問合せください

0120-239-001

FAX:0120-239-002

受付時間 8:30~17:15 土・日・祝を含む

ジェネリック医薬品を調べたい・相談したい

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会

▶ジェネリック医薬品の検索や取扱い医療機関・薬局を調べたい

かんじゃさんの薬箱 検索

http://www.generic.gr.jp

日本ジェネリック製薬協会

▶ジェネリック医薬品に変更した場合のお薬代の差額を知りたい

かんたん差額計算 検索

http://www.jga.gr.jp

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

▶ジェネリック医薬品の品質や安全性について相談したい

「医薬品・医療機器相談室」 ☎03-3506-9457

月曜日から金曜日 9:00~17:00 (土・日・祝を除く)

- 1 処方年月**
この月に処方されたお薬で、軽減可能額の試算を行っています。
- 2 お薬代の軽減可能額**
ジェネリック医薬品に変更することで軽減できる1か月のお薬代の目安です。
※お薬代以外の診察等に要する費用は含まれていません。
- 3 お薬名**
軽減できるお薬代が高いものを最大で8種類記載しています。
- 4 お薬代**
ジェネリック医薬品に変更する前の1か月のお薬代です。
※お薬代のみを記載していますので、お支払いになった金額とは異なります。
- 5 注意事項**

ジェネリック医薬品への切り替えで お薬代の負担を軽く しませんか？



協会けんぽ 加入者の

約7割※

の方がジェネリック医薬品を選んでいきます。

ジェネリック医薬品をおすすめする 3 つのいいところ

- 1 経済的**
- 2 未来に貢献**
- 3 切り替えかんたん**

※平成30年3月に医療機関などにかかれた協会けんぽ加入者1,634万人のうち、1,121万人の方がジェネリック医薬品を使用されています。

ジェネリック医薬品ってなあに？詳しくは中面へ>>>

